

明治安田総合研究所の事業活動とSDGs

明治安田総合研究所は、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献していきます

事業活動とSDGsの関係

SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標であり、地球上の誰ひとりとして取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、17のゴール、169のターゲットを掲げており、その達成に向けて、世界各国の政府、企業および社会の自発的な取り組みが求められています。

当社は「私たちは、確かな安心をお届けする明治安田生命グループの一員として、クオリティの高い調査研究成果を提供し、社会に貢献します」という経営理念を掲げ、調査研究を通じて豊かな社会づくりに貢献することをめざしており、これらは持続可能な社会の実現を掲げるSDGsの理念と軌を一にするものであると考えています。

「優先課題（マテリアリティ）」の設定

SDGsにおける17のゴール、およびこれらに内包される169のターゲットから導き出される社会課題のうち、明治安田生命および当社の「ステークホルダーへの影響度」「事業との関連性」の観点から、10項目を「優先課題（マテリアリティ）」に設定し、その解決に貢献する取組みを推進しています。

具体的には、「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」「環境保全・気候変動への対応」を明治安田生命と一体となって取り組む優先課題と位置づけ取り組んでいます。また、「調査研究を通じたイノベーションの支援」を当社の「特に注力する優先課題」とし、その取組みを強化しています。

